

## 福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（10月）

留学先：カセサート大学

氏名：土田郁子

10月はVisaが切れる月なので、イミグレーションオフィスへ行き、延長と旅行用のリエントリー手続きを月初め頃にしてきました。カセサート大学からタクシーで20分程度のところにあるので、簡単に行くことはできたのですが、開業5分前に着いた時点で100人以上の人が並んでいたの見積もりが甘かったです。私は運よく、早い番号の整理券と交換してくれる人と出会えたため夕方に延長手続きを終え、リエントリー手続きもすることができました。今度タイへ行く学生のために所感を伝えておくと、Non-Immigration部署の整理券100番以内だったら午後13時頃には終わります。しかし、10月は繁忙期のため早い整理券番号をもらうためには、遅くとも5時半頃にオフィスで並んでいた方がいいと思います。150番以降だと、終業時間の夕方4時以降に終わると思われそうです。さらに、一回の延長に1900THBかかるので、大学側の書類にちゃんと自分の滞在期間に合った延長期間が記されているか確認しておいた方がいいです。私の場合、大学が私の滞在は半期だけと勘違いしたため、短い期間が記された書類を渡されました。そのため、もう一度冬頃に延長手続きをしに行かなければいけません。リエントリーは、おそらく何時に行っても40分くらいで終わります。

10月は、カセサート大学の卒業式準備、式典期間ということで、卒業生以外の学生には2週間ほどの休暇がありました。ほとんどの留学生は、この期間に旅行をすると聞いたので、私もマレーシアとベトナムへ行きました。久方ぶりにそこに滞在している同期たちと会い、近状などを話しながら観光地を巡りました。正直、東南アジアはだいたい似たようなご飯や景観、お土産だろうと想像していたのですが、私が行ったクアラルンプールとハノイはバンコクと違う特色を持っていました。クアラルンプールは、都会といえども街全体が洗練されていて、落ち着いた雰囲気がありました。また、マレーシアは比較的英語が通じやすいので、過ごしていて安心感がありました。ハノイは、交通ルールがまったく違うもので、度々ヒヤッとする経験をしました。また、ベトナムは東南アジア料理にしては珍しく、やさしい味の料理が多くてとても美味しかったです。

また、月末には授業が始まり、中間テストの結果も数個知らされました。ある1科目の点数が低く、惨めな思いをしました。旅行中に同期たちが、果たして留学で成長できているのか、何か得られたものはあるのか、など留学の意義について話あっているのを聞いていたので、この結果を受けて私は何がしたくて留学して、この授業を取って勉強して、こんな結果を招いているのかと色々考えるようになりました。気持ちだけだと、帰国して福井大学へ帰ったあとは、卒業必須単位を取り終えていようがいが学びた

と思った授業を受けたいという意気込みでいたのですが、こちらの大学で似たような授業を受けるのと何が違うのかと考えると、やはりまだ自分の英語力に自信がないから帰国後に勉強をし直したいという結論に至りました。3ヶ月も経つと、現状に慣れすぎて甘えが生じてくるため、テストや授業、留学生活に対する意識や目標のハードルが下がってしまうため危機感を覚え始めます。あと1ヶ月くらい後に期末テストが行われます。それに向けて、今度は自分の中の所感だけでの留学に対する評価だけでなく、授業による客観的な評価を踏まえて今一度留学生活と勉強に対する態度と意識を変えていく必要があります。たとえ自分がすべて出席していようがノートを取っていようが課題をちゃんと出していようが、中間テストで点数を測られる際に、応じられる程度の授業理解度が必要なわけであって、私は今回それができずに、現状に自己満足していたことを恥ずかしく思いました。11月は、特に予定が無いので、期末に向けて早めに準備に取り掛かろうと思います。

勉強とは関係ないことなのですが、私の寮の部屋に小さいゴキブリの幼虫らしきものが多発しているのが最近のもう1つの悩みです。排水溝やトイレといった場所ではなく何故か勉強机の上に出てくるため、余計にストレスが溜まります。原因は恐らく、パソコンをつけていると温かくなり始めて寄ってくるからだと考えています。目につきやすいため何匹かは殺せるのですが、たまにとり逃がすため、いっそ寮を出ようかと考えていました。しかし、12月下旬から1月初旬のあいだに寮内での部屋移動があるらしく、虫が来にくい6階の部屋を確保することができました。今まで住んでいた2階は、男女混同の階だったのですが、来年度から完全に男女分かれるようです。特に混同だからといって影響はなかったのですが、日本で考えるとあまりないことだなと思いました。あと1ヶ月がまんして、無心で幼虫を殺していこうと思います。



←マレーシアで集まったときの写真